

香港貿易發展局 東京・大阪事務所

2017年度 下期 活動レポート

<2017年10月~2018年3月>



香港貿易發展局

www.hktdc.com

www.hktdc.com/japan

2017年度 下期 活動レポート

<2017年10月～2018年3月>

※本レポート内の組織名、肩書きなどはすべて活動当時のものです。

香港貿易發展局（HKTD）は香港にとっての新たなマーケットとビジネスチャンスの開拓を目的として1966年に設立された政府系機関です。香港本部のほか、世界約50都市に海外事務所を設け、香港と世界各地との商品・サービス貿易の拡大や、ビジネスプラットホームとしての香港の利用促進を図る活動を行っています。日本では1971年に東京、1981年に大阪に事務所を開設し、日本の中小・中堅企業や地方自治体などを主な対象に、サービスを提供しています。



業務協力覚書（MOU）の締結

2018年1月15日<北海道>

香港貿易發展局は北海道と業務協力に関する覚書を締結しました。締結式には香港貿易發展局の方舜文（マーガレット・フォン）総裁（写真左）と北海道の高橋はるみ知事（写真右）が出席。方総裁は「より多くの北海道の企業の皆さまに、香港貿易發展局が有するプラットホームを活用して中国本土や海外の市場を開拓してもらいたい」と述べました。覚書では、双方が情報交換を通じて相互の経済関係を強化することが合意されました。両者はまた、ビジネスセミナーや商談会、展示会の開催などでも協力する方針です。



マーケティングパルス

2018年3月21日<香港>

香港貿易發展局が主催するブランディングとマーケティングの総合会議『マーケティングパルス』が香港で初開催されました。国際的なマーケター、ブランド、広告代理店、メディア、イノベーター、企業家が一堂に会し、最新のマーケティング・トレンドを共有しました。日本からは、鈴木啓・良品計画（無印良品）取締役（写真左）、志村和広・電通クリエイティブ・ディレクター、アジアでのネッ

ト広告などを手掛ける十河宏輔・エニーマインドグループ（シンガポール）最高経営責任者が登壇し、大きな反響を呼びました。



ダイヤモンド、ジェム&パール・ショー／ジュエリー・ショー

2018年2月27日～3月3日<香港>、3月1日～5日<香港>

香港貿易發展局主催の『香港インターナショナル・ジュエリー・ショー』は今年、2会場合わせ52カ国・地域から約4550社が出展、145カ国・地域から約8万7000人のバイヤーが来場し、過去最高となった昨年の記録をさらに更新しました。日本からは両会場合わせ354社が出展、そのうち66社が初出展となりました。素材展には農林水産省、日本貿易振興機構（ジェトロ）、日本真珠輸出組合によるジャパン・パール・パビリオン（106社、写真中央）、製品展には日本ジ

ュエリー協会によるジャパン・パビリオン（129社、写真左）およびジャパン・パール・ジュエリー・パビリオン（27社）がそれぞれ設けられ、日本のプレゼンスが昨年よりさらに拡大し、多くのバイヤーで連日にぎわいました。なお、2017年の日本のジュエリー対外輸出2725億円のうち香港向けは1260億円（シェア46.3%）で、香港は世界最大の宝飾品取引拠点としての地位を確固たるものにしています。



宝飾

ファッション・ホンコン

2017年10月1日～31日<東京>

香港のファッション・デザイナーやレーベルが世界のファッションの舞台で活躍できるようサポートするための海外プロモーション・イベントのプラットフォームとして香港貿易發展局が立ち上げた「Fashion Hong Kong」が10月の1カ月間にわたりさまざまなプロモーション・イベントを開催しました。アマゾン・ファッションウィーク東京開催中の17日には渋谷ヒカリエにて4人の香港デザイナーによる合同ラン

ウェイ・ショーを行い、メディアやバイヤーなどファッション業界から約900人のご来場者を迎え盛況を博した他、ショー後には香港特別行政区政府設立20周年を祝うFashion Hong Kong Nightを開催。またショールームに参加し国内バイヤーとの商談会も実施した他、ラフォーレ原宿や新宿ルミネなどでもポップ・アップ・ショップを開催し、アジアのファッショントレンドセンターとしての香港をアピールしました。



ファッション

香港・日本経済委員会ミッションの訪日

2018年3月27～28日<東京>／28～29日<大阪・京都>

第37回目を迎えた「香港・日本／日本・香港経済委員会合同会議」が3月28日、東京の経団連会館で開催されました。香港側、日本側のメンバー合わせて約30名が出席し、両地域の経済状況や双方の協力関係などについて、現状報告と今後に向けた意見交換がなされました。特に香港側からは、一帯一路構想や広東・香港・マカオ大湾区構想が日本企業にとっても大きなチャンスである旨が述べられました。合同会議に先立ち、27日には、日本政府観光局、国土交通省、東京都庁、経済産業省への表敬訪問ならびに明治記念館にて日本の政官財界代表者らとの懇親会を行いました。

一方、大阪では、松本正義会長および松下正幸副会

長ご出席の下、関西経済連合会の主要メンバーの皆さまと懇親のための夕食会を開催しました。また、京都では、住友グループの自然豊かな有芳園を散策後、山田啓二・京都府知事をはじめとした京都財界の皆さまと昼食会にて交友を深めました。最後に松井一郎・大阪府知事を表敬訪問。大阪府が積極的に推し進める国際博覧会（万博）やIR（統合型リゾート）誘致の話題をはじめ、積極的な意見交換が行われました。本委員会ミッションが関西を訪れるのは6年ぶりで、一行はインバウンドや新たな施策に話題満載の元気な関西を再認識しました。香港と関西で今後新たなビジネスが生まれることが期待されます。



香港フィルムアート／交流昼食レセプション

2018年3月19日～22日<香港>／2017年10月25日<東京>

アジア最大のコンテンツマーケット『香港フィルムアート』に合計92社が出展し、昨年同様中国・香港を除く海外勢では昨年同様、出展者数で1位となりました。初出展の国際ドラマフェスティバルによるジャパンテレビコンテンツパビリオン、九州経済連合会による九州パビリオンに加え、ジェトロとユニジャパンによるジャパンパビリオン、札幌フィルムコミッションによる札幌パビリオン、そして沖縄国際映画祭による沖縄パビリオンなどが参加。期間中はさまざまなセミナーやイベントも開催され、ジャパンセミナーでは基調講演で三原祥二・総務省放送コンテンツ海外流通推進室長が登壇し、他にも日本のテレビコンテンツの海外展開事業や九州の出展者によるプレゼンテーションが行われました。香港フィルムアート全体で出展者が35カ国・地域から

850社以上、来場者は8500人以上に達しました。

毎年10月に開催される「東京国際映画祭」およびコンテンツマーケット「TIFFCOM」の期間中には、『香港フィルムアート』の事前イベントとして、全国のテレビ局関係者向けのネットワーキングイベントを開催しました。来賓挨拶として野原史子・総務省情報通信作品振興課課長補佐が登壇し、斎藤信吾・国際ドラマフェスティバル部長から新パビリオンの紹介が行われ、全国から約80局のテレビ局が参加されました。また香港からの特別ゲストとして、映画監督の欧文傑（ジェヴォンズ・アウ）氏も登壇し、第36回香港電影金像獎で最優秀作品賞、最優秀監督賞等を受賞した『樹大招風（邦題訳：大樹は風を招く）』の予告編も放映しました。



デザイン・インスパイア

2017年12月7日～9日<香港>

デザイナー、クリエイター、ブランドなどが一堂に会し創意工夫やアイデアをアピールする国際展示会『デザイン・インスパイア』が香港で初めて開催されました。「アーバノベーション」をテーマに掲げた今回のイベントでは、イタリアをテーマ国に指定、暮らしの質を高め共創社会を実現する計620もの製品やプロジェクトが展示され、デベロッパーなどのビジネス目的の来場者のほか、最新トレンドに敏感なデザイナーやクリエイターなど大勢の来場者でにぎわいました（一般にも公開）。日本からは組み立て茶室が展示された他、新潟県燕三条地方のものづくりがアピールされました。



デザイン

アジア金融フォーラム

2018年1月15日、16日<香港>

国際金融・ビジネス界で最も影響力のある数々の専門家が登壇し、アジアとその先に広がるダイナミックな市場の展開と動向について議論する『アジア金融フォーラム (AFF)』が1月に香港コンベンション&エキシビションセンターにて開催されました。11回目



となる今回のテーマは「成長のかじ取りとイノベーションの開拓：アジアとその先を見据えて」。ジャック・

ルー・元米財務長官、朱民・清華大学国家金融研究院院長（IMF前副総裁）、金立群・アジアインフラ投資銀行（AIIB）総裁、中尾武彦・アジア開発銀行総裁らが登壇しました。また、同時開催の「ディール・フロー・マッチメイキング・セッション」では、出資者および投資案件オーナーが計500以上ものプロジェクトに関し、計670件超の商談を実施しました。



金融

香港春節レセプション&セミナー

2018年2月～3月<日本各地>

香港経済貿易代表部ならびに香港貿易発展局は3月28日、中国の春節（旧正月）を祝う恒例のレセプションを開催しました。日ごろから香港・日本間のビジネスや文化交流などに尽力される各界の皆さま約500人が参加しました。乾杯の音頭は、堀和典・香港政府観光局日本局長、翁佩雯（シェーリー・ヨン）・香港特別行政区政府駐東京経済貿易代表部首席代表、程永華・中華人民共和国駐日本国大使館大使、朱耀昌（サイラス・チュー）香港貿易発展局・日本首席代表、佐々木由紀雄・香港経済貿易代表部投資推進室（インベスト香港）室長にご登壇いただきました（写真左から）。香港貿易発展局はまた、日本11地域（北海道、山形、

宮城、東京、新潟、中京、関西、広島、高知、九州、沖縄）の日本香港協会と、各地で春節を祝うセミナーおよび交流会を開催しました。



港日経済交流

香港国際ライセンスショー／アジア・ライセンス会議

2018年1月9日～11日<香港>

アジア最大のライセンスショー『香港国際ライセンスショー』に今年もキャラクターブランド・ライセンス協会によるジャパン・パビリオンが出展し、日本を代表する20社が商談ブースを設け、アジアを中心とする世界各国の代理店およびバイヤーと活発な商談を行いました。同時開催の『アジア・ライセンス会議』では、分科会の一つとしてジャパン・セッションを開催。蒲島郁夫・熊本県知事、加藤勉・イングラム代表取締役、手林大輔・ベネッセコーポレーション部長、野田孝寛・アサツーディ・ケイコンテンツ本部長、空野純子・円谷プロダクション執行役員が登壇し、世界に誇る日本のキャラクタービジネスの

海外展開戦略について講演されました。アジアから多くの来場者が集まり、日本のライセンスビジネス産業を世界へ発信する機会となりました。

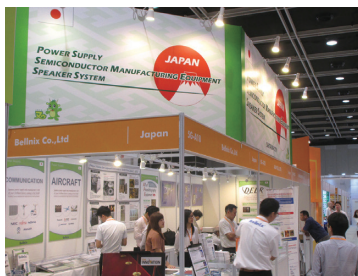


香港エレクトロニクス・フェア（秋）／エレクトロニック・アジア

2017年10月13日～16日<香港>

驚異的なスピードで発展し、中国のシリコンバレーと呼ばれる深圳市をはじめ、アジアのさまざまな場所で、先進技術を取り込み、世界市場を狙う製品やサービスが生まれています。その中心に位置する香港で開催されるエレクトロニクス関連の展示会『香港エレクトロニクス・フェア（秋）』と『エレクトロニック・アジア』には、ビジネス拡大の機会をとらえる場として、また、業界の最新トレンドをつかむ場

として、両展示会合わせて約4300社の出展者と約8万6000人のバイヤーが世界中から参加しました。展示会内のスタートアップゾーンは自社のアイデア、商品を披露する多くの出展者と、それを目当てに訪れた投資家で活気あふれる場となりました。



香港エレクトロニクス・フェア関連ミニセミナー

2018年1月23日<横浜>／3月2日<相模原>

香港貿易發展局は1月に横浜会場（写真左）、3月に相模原会場（写真右）で『香港エレクトロニクス・フェア』を紹介するミニセミナーを開催しました。ご登壇者の3名は、ベルニクス（本社：さいたま市）営業部の青野義輝氏が出展者、ゼロワンブスター（本社：東京都港区）の合田ジョージ取締役が事業創造・起業家支援者、IT・家電ジャーナリストの安蔵靖志氏が取材

者として、それぞれ異なる立場で『香港エレクトロニクス・フェア』を訪れた経験があります。いずれもエレクトロニクス業界の世界的な動向に精通しており、聴講者にとってヒントになるお話をお聞かせいただきました。ご登壇者とセミナー参加者の間ではまた、成長著しい中国企業を相手に日本企業がいかに事業展開してゆくかなどについて質疑応答がなされました。



エコ・エキスポ・アジア

2017年10月26日～29日<香港>

人口約700万人をはるかに上回る年間約5800万人以上の観光客が訪れる香港は、深刻なごみ問題に直面しています。1日当たりのごみ排出量は約1万5000トンに上るため、効率的なごみ処理技術が求められています。一方、九龍東・九龍西・啓徳空港跡地一帯の再開発が着実に進められる中、グリーンビルやエコ建材の需要が高まっています。こうした状況の中、香港貿易



発展局が10月に開催した環境総合展示会、第12回『エコ・エキスポ・アジア』に、日本からグリーンビルや廃棄物処理に関連する企業、業界団体、地方自治体など11社・団体が出展しました（写真は「兼松」のブース）。会期中には、これら日本の出展者が、香港環境保護協会や香港の不動産関係者をはじめ、世界から訪れた海外VIPバイヤーに対し、日本の高度な環境技術をアピールする場も設けられました。本展示会への出展者数は前年比3%増の335社・団体（18カ国・地域から）、バイヤー数は前年比4%増で過去最多の1万4029人（100カ国・地域以上から）を記録しました。

発展局が10月に開催した環境総合展示会、第12回『エコ・エキスポ・アジア』に、日本からグリーンビルや廃棄物処理に関連する企業、業界団体、地方自治体など11社・団体が出展しました（写真は「兼松」のブース）。会期中には、これら日本の出展者が、香港環境保護協会や香港の不動産関係者をはじめ、世界から訪れた海外VIPバイヤーに対し、日本の高度な環境技術をアピールする場も設けられました。本展示会への出展者数は前年比3%増の335社・団体（18カ国・地域から）、バイヤー数は前年比4%増で過去最多の1万4029人（100カ国・地域以上から）を記録しました。

環境

香港国際アワード・ライティング・フェア(秋)／香港国際アウトドア&テック・ライト・エキスポ

2017年10月26日～30日<香港>

アジアでは現在、大規模なインフラ開発が盛んに行われており、屋内外の各種照明器具・ソリューションの需要が年々拡大しています。最近ではスマート技術を取り入れた製品も次々と発売されており、業界全体が活気づいています。香港貿易発展局が10月に2つの会場で同時開催した『香港国際アワード・ライティング・フェア(秋)』と『香港国際アウトドア&テック・ライト・エキスポ』は、両会場を合わせて出展者が約3100社、バイヤーが約5万5000人となり、会場内は大変な活況を呈しました。会期中は日本照明工業会の安福正之・国際部担当部長による講演も行われました。



照明

香港国際アワード・ワイン&スピリッツ・フェア

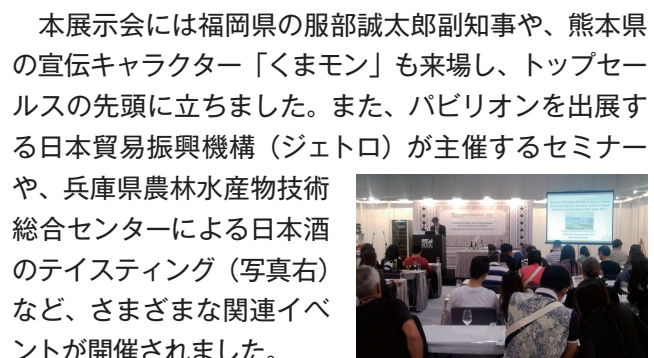
2017年11月9日～11日<香港>

日本の国税庁の統計によると、香港は2017年の酒類の輸出金額が前年比112%増の47億9500万円となり、国・地域別では米国、韓国、台湾に次ぐ4位となりました。2013年の同金額は28億4600万円でしたが、年率14%近い力強い伸びが続いています。香港から日本を訪れる観光客の増加、香港での日本食店の増加に伴い、香港市民にとって日本のアルコール飲料がより身近になって



ようです。香港貿易発展局が11月に開催した展示会『香港国際アワード・ワイン&スピリッツ・フェア』では、日本から出展した62社の他、香港企業のブースでも、日本酒などが盛んにPRされていました。

本展示会には福岡県の服部誠太郎副知事や、熊本県の宣伝キャラクター「くまモン」も来場し、トップセールスの先頭に立ちました。また、パビリオンを出展する日本貿易振興機構（ジェトロ）が主催するセミナーや、兵庫県農林水産物技術総合センターによる日本酒のテイスティング（写真右）など、さまざまな関連イベントが開催されました。



酒類

香港貿易發展局の連絡先

アジア – 中国本土

北京

Tel: 86-(10) 6510 1700
Fax: 86-(10) 6510 1760
E-mail: beijing.office@hktcdc.org

成都

Tel: 86-(28) 8676 8877 (ext 3568/3569/3570)
Fax: 86-(28) 8676 8262
E-mail: chengdu.office@hktcdc.org

重慶

Tel: 86-(23) 6383 1628
Fax: 86-(23) 6383 1728
E-mail: chongqing.office@hktcdc.org

大連

Tel: 86-(411) 8271 4991
Fax: 86-(411) 8271 4234
E-mail: dalian.office@hktcdc.org

福州

Tel: 86-(591) 8780 8191
Fax: 86-(591) 8780 8194
E-mail: fuzhou.office@hktcdc.org

広州

Tel: 86-(20) 8331 2889
Fax: 86-(20) 8331 1081
E-mail: guangzhou.office@hktcdc.org

杭州

Tel: 86-(571) 2897 9922
Fax: 86-(571) 2897 9105
E-mail: hangzhou.office@hktcdc.org

南京

Tel: 86-(25) 5286 9696
Fax: 86-(25) 5286 9698
E-mail: nanjing.office@hktcdc.org

青島

Tel: 86-(532) 8579 3658
Fax: 86-(532) 8579 3659
E-mail: qingdao.office@hktcdc.org

上海

Tel: 86-(21) 6352 8488
Fax: 86-(21) 6352 3454
E-mail: shanghai.office@hktcdc.org

深圳

Tel: 86-(755) 8228 0112
Fax: 86-(755) 8228 0114
E-mail: shenzhen.office@hktcdc.org

武漢

Tel: 86-(27) 8575 7121
Fax: 86-(27) 8575 7120
E-mail: wuhan.office@hktcdc.org

西安

Tel: 86-(29) 8720 3081
Fax: 86-(29) 8720 3589
E-mail: xian.office@hktcdc.org

アジア – 東南アジア&インド

インド – デリ

Tel: 91-(11) 4180 2033
Fax: 91-(11) 2628 5142
E-mail: delhi.consultant@hktcdc.org

インド – ムンバイ

Tel: 91-(22) 4333 6333
Fax: 91-(22) 4333 6363
E-mail: south.asia.consultant@hktcdc.org

インドネシア – ジャカルタ

Tel: 62-(21) 3005 2101
Fax: 62-(21) 3005 2109
E-mail: jakarta.office@hktcdc.org

マレーシア – クアラルンプール

Tel: 60-(3) 2381 1061
Fax: 60-(3) 2381 1062
E-mail: kuala.lumpur.office@hktcdc.org

フィリピン – マニラ

Tel: 632-239-7918
E-mail: manila.cousuitant@hktcdc.org

シンガポール

Tel: 65-6538 7376
Fax: 65-6538 7167
E-mail: singapore.office@hktcdc.org

タイ – バンコク

Tel: 66-(2) 343 9000
Fax: 66-(2) 343 9029
E-mail: bangkok.office@hktcdc.org

ベトナム – ホーチミン

Tel: 84-(28) 3823 5883
Fax: 84-(28) 3823 5884
E-mail: hochiminh.city.office@hktcdc.org

アジア – その他地域

韓国 – ソウル

Tel: 82-(2) 6000 2550
Fax: 82-(2) 6000 2275
E-mail: seoul@hktcdc.org

台湾 – 台北

Tel: 886-(2) 8788 4545
Fax: 886-(2) 8788 4209
E-mail: taipei.office@hktcdc.org

豪州

豪州 – シドニー

Tel: 61-(2) 9261 8911
Fax: 61-(2) 9261 8966
E-mail: sydney.office@hktcdc.org

欧州

チェコ共和国 – プラハ

Tel: 420-(2) 3332 3514
E-mail: prague.consultant@hktcdc.org

フランス – パリ

Tel: 33-(1) 4742 4150
Fax: 33-(1) 4742 7744
E-mail: paris.office@hktcdc.org

ドイツ – フランクフルト

Tel: 49-(69) 957 720
Fax: 49-(69) 9577 2200
E-mail: frankfurt.office@hktcdc.org

ハンガリー – ブダペスト

Tel: 36-(1) 224 7766
Fax: 36-(1) 224 7769
E-mail: budapest.consultant@hktcdc.org

イタリア – ミラノ

Tel: 39-(2) 865 405
Fax: 39-(2) 860 304
E-mail: milan.office@hktcdc.org

ポーランド – ワルシャワ

Tel: 48-(22) 830 0552
Fax: 48-(22) 830 0711
E-mail: warsaw.consultant@hktcdc.org

スペイン – バルセロナ

Tel: 34-(93) 236 0930
Fax: 34-(93) 236 0944
E-mail: barcelona.consultant@hktcdc.org

英国 – ロンドン

Tel: 44-(20) 7616 9500
Fax: 44-(20) 7616 9510
E-mail: london.office@hktcdc.org

欧州 – その他地域

ロシア – モスクワ

Tel: 7-(495) 787 9828
Fax: 7-(495) 956 0552
E-mail: moscow.consultant@hktcdc.org

スウェーデン – ストックホルム

Tel: 46-(8) 411 5690
Fax: 46-(8) 551 112 21
E-mail: stockholm.consultant@hk-sweden.org

トルコ – イスタンブール

Tel: 90-(212) 287 4678
Fax: 90-(212) 287 0120
E-mail: istanbul.consultant@hktcdc.org

中東&アフリカ

アラブ首長国連邦 (UAE) – ドバイ

Tel: 971-(4) 3298 915
Fax: 971-(4) 3298 916
E-mail: dubai.office@hktcdc.org

サウジアラビア – リヤド

Tel: 966-(55) 520 4323
Fax: 966-(11) 293 0070
E-mail: riyadh.consultant@hktcdc.org

南アフリカ – ヨハネスブルグ

Tel: 27-(10) 590 7976
Fax: 27-(10) 590 7201
E-mail: johannesburg.consultant@hktcdc.org

中東 – その他地域

イスラエル – テルアビブ

Tel: 972-(52) 6333 644
Fax: 972-(3) 5611 666
E-mail: tel.aviv.consultant@hktcdc.org

中南米&北米

ブラジル – サンパウロ

Tel: 55-(11) 3159 0765
Fax: 55-(11) 3159 0778
E-mail: sao.paulo.consultant@hktcdc.org

カナダ – トロント

Tel: 1-(416) 366 3594
Fax: 1-(416) 366 1569
E-mail: toronto.office@hktcdc.org

チリ – サンティアゴ

Tel: 56-(2) 2225 5015
Fax: 56-(2) 2225 1044
E-mail: santiago.consultant@hktcdc.org

メキシコ – メキシコシティ

Tel: 52-(55) 5572 4113
E-mail: mexico.city.consultant@hktcdc.org

米国 – シカゴ

Tel: 1-(312) 726 4515
Fax: 1-(312) 726 2441
E-mail: chicago.office@hktcdc.org

米国 – ロサンゼルス

Tel: 1-(213) 622 3194
Fax: 1-(213) 613 1490
E-mail: los.angeles.office@hktcdc.org

米国 – ニューヨーク

Tel: 1-(212) 838 8688
Fax: 1-(212) 838 8941
E-mail: new.york.office@hktcdc.org

香港貿易發展局

東京事務所
〒102-0083 東京都千代田区麹町3-4
トラステイ 麹町ビル6階
Tel: 03-5210-5850 Fax: 03-5210-5860
E-mail: tokyo.office@hktcdc.org

www.hktcdc.com/japan

香港貿易發展局

大阪事務所
〒541-0052 大阪市中央区安土町2-3-13
大阪国際ビルディング10階
Tel: 06-4705-7030 Fax: 06-4705-7015
E-mail: osaka.office@hktcdc.org

香港貿易發展局

本部
38/F, Office Tower, Convention Plaza,
1 Harbour Road, Wan Chai, Hong Kong
Tel: (852) 183 0668 Fax: (852) 2824 0249
E-mail: hktcdc@hktcdc.org

www.hktcdc.com